

令和8年度「The・おおいた」ブランド流通対策本部

総会次第

日時：令和8年5月28日（木）13:30～

場所：レンブラントホテル大分 二豊の間

- 1 開会
- 2 あいさつ
「The・おおいた」ブランド流通対策本部長
(大分県農林水産部長) 石井 聖治
- 3 議長選任
- 4 議事録署名人の選任及び書記の指名
- 5 議事
第1号議案：令和7年度 事業実績及び収支決算について
第2号議案：令和8年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について
第3号議案：「The・おおいた」ブランド流通対策本部20周年（令和9年度）に向けた方向性の検討について
第4号議案：「The・おおいた」ブランド流通対策本部財務会計規程の改正について
- 6 閉会

〈講演会〉14:30～15:30

演題：「商品開発とマーケティングについて」

講師：一般社団法人価値創造サポート協議会 理事
福田 浩一 氏

令和8年度 「The・おおいた」ブランド流通対策本部 名簿

令和8年5月28日現在

No.	所 属	役 職	氏 名
1	大分県農林水産部	部長	石井 聖治
	大分県農林水産部(農政担当)	審議監	信貴 竜人
	大分県農林水産部(林政担当)	審議監	長谷部 孝行
	大分県農林水産部(水産担当)	審議監	大塚 猛
	大分県農林水産部地域農業振興課	課長	宇留嶋 美奈
	大分県農林水産部企業参入・支援室	室長	藤田 勝久
	大分県農林水産部おおいたブランド推進課	課長	河津 浩二
	大分県農林水産部園芸振興課	課長	漆 間 徹
	大分県農林水産部畜産振興課	課長	尾形 長彦
	大分県農林水産部林産振興室	室長	田口 孝男
大分県農林水産部漁業管理課	課長	大塚 猛	
2	大分市	市長	足立 信也
3	別府市	市長	長野 恭紘
4	中津市	市長	奥塚 正典
5	日田市	市長	椋野 美智子
6	佐伯市	市長	富高 国子
7	臼杵市	市長	西岡 隆
8	津久見市	市長	石川 正史
9	竹田市	市長	土居 昌弘
10	豊後高田市	市長	佐々木 敏夫
11	杵築市	市長	永松 悟
12	宇佐市	市長	後藤 竜也
13	豊後大野市	市長	川野 文敏
14	由布市	市長	相馬 尊重
15	国東市	市長	松井 督治
16	姫島村	村長	大海 靖治
17	日出町	町長	安部 徹也
18	九重町	町長	日野 康志
19	玖珠町	町長	宿利 政和
20	大分県農業協同組合中央会	代表理事長	壁村 雄吉
21	全国農業協同組合連合会大分県本部	本部長	佐土原 斉
22	大分県農業協同組合	代表理事	平 間 悟
23	べっぷ日出農業協同組合	代表理事	佐藤 隆博
24	大分大山町農業協同組合	代表理事	矢羽田 正豪
25	下郷農業協同組合	代表理事	玉麻 農夫男
26	大分県園芸活性化協議会	会長	信貴 竜人
27	大分白ねぎ連絡協議会	会長	和 泉 陣
28	大分味ーねぎ生産部会	会長	大 窪 勉
29	大分トマト連絡協議会	会長	菊池 一朗
30	大分県いちご販売強化対策協議会	会長	中原 良祐
31	J A 大分ピーマン生産部会	会長	神連 克之
32	大分にら連絡協議会	会長	白坂 義則
33	JA おおいた「甘太くん」部会	部会長	後藤 謙治
34	JA おおいたカボス部会	部会長	飛賀 洋一
35	大分県なし研究会	会長	堀 真 剛
36	大分県柑橘研究会	会長	村井 新平
37	大分県ぶどう研究会	会長	中 山 敦
38	大分県花き生産者協議会	会長	松 田 司
39	大分県茶業協会	会長	金 丸 元
40	大分県漁業協同組合	代表理事	中根 隆文
41	大分県豊後牛流通促進対策協議会	会長	尾形 長彦
42	大分県椎茸農業協同組合	代表理事	青野 浩志

令和 8 年度
「The・おおいた」ブランド流通対策本部
総 会



「The・おおいた」ブランド流通対策本部

第1号議案 令和7年度事業実績及び収支決算について

1 事業実績

〔マーケットインの商品づくりへの加速（オールおおいた）〕

令和7年度は、県組織の改編により農産・畜産・椎茸・水産の各メーカーをおおいたブランド推進課へ集約したことで、これまで以上に品目横断での販路開拓の取組を展開した。

具体的には、関西のとんかつ専門チェーンでの県産ブランド豚「米の恵み」とハモのフェアの開催や、福岡の飲食店で県産食材のメニューフェアを実施するなど、品目を横断した効果的なセールスを行うことができた。特に、首都圏では、九州出身のシェフによって構成される団体「九州シェフズクラブ」に品目横断での食材提案を行うため、かぼすぶりの解体ショーやシェフによるライブイベント等を実施し、県産食材の魅力を効果的に発信するとともに、食品卸売業のバイヤーが商談に同席することにより、物流面でのフォローアップも行った。こうした取組により、星付きシェフとのネットワークを構築し、新たな販路開拓を推進した。

さらに、大阪・関西万博といった大規模イベントを契機として、関西圏での販促活動も積極的に展開した。

これら県内外での販促活動およびPRイベント等の実施回数は年間260回にのぼり、今後の取引拡大に向けて、関係者との強固な関係構築を図ることができた。

1) 農産物

農産物では、園芸基幹品目や産地拡大推進品目を中心に県内外で消費者向けPRや販売促進活動を行った。

主要市場となる首都圏、中京、京阪神、福岡では、卸売市場と連携し、量販店等で宣伝販売などを行った結果、主要市場におけるシェアが6品目15市場で1位となった。

白ねぎでは、出荷拡大を目指す中京地区において、名古屋市中央卸売市場北部市場でのトップセールスを前年度に引き続き行うとともに、量販店での売場販促や名古屋市内飲食店街「チカマチラウンジ」での白ねぎメニューフェアを行うなど、大分白ねぎの更なる知名度向上及び販売拡大に取り組んだ。また、最大の出荷先である福岡では、県内の白ねぎ出荷団体が一丸となり、試食宣伝やメニューフェアの実施などPR活動を行った。

県オリジナルいちご「ベリーツ」では、12月13日に京都市中央卸売市場において市場PRを実施し、化粧箱(桐箱)1箱12粒(400グラム)35万円と過去最高のセリ値がついた。また、前年に引き続きホテルオークラ京都でのベリーツフェアが開催されたほか、ハーモニーランドでは例年のレストランでのPRに加え、クイズラリーイベント「ベリーツ探検隊」を新たに実施するなど、県内外で幅広く「ベリーツ」ブランドの確立に取り組んだ。

ピーマンでは、夏場の高温により出荷量の確保に苦勞する中、県内外の市場(大分、福岡、京都)と連携して産地PRを行うなど市場シェアの維持に取り組んだ。また、消費拡大に向けた取組として、

4年目となる永谷園と連携したプレゼントキャンペーン(7～9月)を実施し、これに連動してイオン九州各店舗で「ピーマンFES」を開催し、PR活動に取り組んだ。

高糖度かんしょ「甘太くん」では、4年目を迎え、評判も高い「甘太くんロードショー～あなたの街に「甘太くん」がやってくる!～」を県内外(大分、福岡、関西)の量販店で行い、「焼き芋といえば甘太くん」というイメージのより一層の定着に努めた。

加えて、県産農産物の重要な出荷先である福岡市場において、市場関係者からの強い要望を受け、トップセールスを開催した。県内の生産者団体代表とともに知事が初めて参加し、県産品の大規模なPRを実施したほか、トップセールスと連動して飲食店や量販店における大分フェアも展開した。

各品目においては、JA全農おおいたが取り組む園芸基幹品目の販売促進を県が別途支援し、積極的なPR活動及び販促活動に取り組んだ。

こうした取組を支えるため、県外市場において定期的に品質調査の実施と産地へのフィードバックを行い、選果・品質の向上と市場からの信頼向上に努めた。

2) 畜産物

おおいた和牛においては、物価高騰による消費者の節約意識の高まりなどから、牛肉の消費量が減少する中、おおいた和牛の消費拡大を推進するため、年間を通じた販売促進活動に取り組み、おおいた和牛認定店は334店舗に増加、おおいた和牛サポーターショップは新規2店舗を認定し、22店舗となった。

特に、令和7年度は大阪・関西万博を契機とした外国人観光客の増加を見据え、おおいた和牛サポーターショップ等の認定店へホテルコンシェルジュを招待し、外国人観光客の誘導を図るとともに、新規サポーターショップでは、国内外のインフルエンサーを招待し、おおいた和牛認定店への誘客促進を行った。

このほか、需要が弱まる2月を中心に県外卸業者と連携し、精肉店でのおおいた和牛フェアを実施し、おおいた和牛の消費拡大を図るとともに、県内においても、9月4日の「おおいた和牛の日」、11月29日「いい肉の日」、2月9日「肉の日」にちなみ、おおいた和牛キャンペーンを実施し、消費拡大を図った。

県産ブランド豚「米の恵み」においては、関西とんかつ専門店でのメニューフェアをはじめ県外事務所と連携したPRを実施するとともに、県内飲食店キャンペーン(20店舗)を開催し、県内外での認知向上を図った。

県産ブランド地鶏「おおいた冠地どり」においては、県内外の飲食店や量販店に商談を行い、積極的に販路拡大に取り組んだ。

3) 水産物

水産物では、令和6年度に開催された全国豊かな海づくり大会を契機とし、大手量販店やファストフード店(寿司・天丼チェーン店・居酒屋)等に対する販促活動を強化した。

特に、「パートナーシップ量販店」のベルク(関東148店)ではThe・おおいたオススメキャンペーン、ウオロク(新潟県46店)では夏ブリフェア・かぼすブリフェア、オギノ(山梨県42店)では大分ブリ

フェアを実施し、かぼすブリや養殖ブリ等の宣伝販売を行った。

上記に併せ、オギノでは、坐来大分の料理長による養殖ブリの料理教室を開催し、「しゃぶしゃぶ」や「照り焼き」といった食べ方の提案を行い、それを売り場で同時展開することにより、訴求効果の高い養殖ブリの PR を実施した。

次に、「パートナーシップ飲食店」の梅丘寿司の美登利総本店(関東 28 店舗)ではかぼすヒラマサ・かぼすブリのメニュー化、天井てんや(全国 148 店舗)では骨切りハモのメニュー化、屋台居酒屋大阪満マル等(関西 29 店舗)ではかぼすブリがメニュー化され、大分県産魚の PR 販売を実施した。また、屋台居酒屋大阪満マル(関西 23 店舗)では、かぼすブリ(お造り、しゃぶしゃぶ)を食べたお客様を対象にした大分県産品が当たる「かぼすブリフェア」を実施し、多くのお客様にかぼすブリを PR することができた。

このほか、中島水産株式会社においては、同社が展開する鮮魚専門店 50 店舗において、「大分県祭」を開催した。期間中は、一部店舗において養殖ブリ生産者による試食販売等を実施し、生産者自らが商品の魅力を直接伝えることで、県産水産物の効果的な PR につなげた。

これらの取組を通じて、関東・関西圏を中心に県産魚の一層の認知度向上及び消費拡大が図られた。

4) しいたけ

乾しいたけでは、「うまみだけ」を軸にした認知度向上と購買訴求に向けた取組を実施した。県内では、県内旅行者向けに9月の3連休に大分空港でうまみだけの PR イベントを実施したほか、大分トリニータ戦ではブース設置・大型ビジョンでの動画配信やうまみだけアンバサダー「ぼくくん」のピッチ周回等により県内外の多くの方に PR した。また、県外事務所と連携し、福岡・大阪・東京等での飲食店や販売店でのイベントを実施するとともに、その様子を SNS 等で発信することでさらに購買意欲の喚起を図った。

うまみだけブランドのさらなる商談機会獲得のため加工品開発を支援し、令和7年度は2商品が開発された。2月には加工品アレンジレシピ提案会(東京:坐来大分)に参加し、都市圏のバイヤーや料理人に対して新商品売り込みと乾しいたけの PR を行った。

上記取組を経て、うまみだけ認定生産者累計 351 名、市場平均単価とうまみだけ単価の差は 989 円/kgとなり、ブランド確立に向けた関係者一体となった成果が表れた。

生しいたけでは、10月24日の旬入り宣言や東京の飲食店関係者の産地視察を実施するなど販路拡大の取組を行った。

【企業等との連携】

農商工連携の取組として、食品・加工企業等との連携促進を目的に、企業ニーズの把握および県産品とのマッチングによる販路拡大に取り組んだ。

企業ニーズの把握では、従来の取組に加え、信用調査会社のネットワークを活用した情報収集を行い、21 件の新たな企業ニーズを把握した。

また、県産品のマッチングにおいては、大手食品宅配会社においてミールキット用原料として県産品が採用されるなど、取引の拡大が進んだ。さらに、コンビニとの協同により「大分味一ねぎ」を使

用した4商品が展開されたほか、県内大手洋菓子店と連携して「かぼすゼリー」が新たに発売されるなど、新商品の創出にもつながった。これら一連の取組により県産品の販路拡大と知名度向上が着実に進展した。

【流通システム変革】

農業総合戦略会議において、大分青果センターの最大活用による流通販売の強化に向け、RORO 船の利用拡大や標準パレット対応出荷箱の検討による物流効率化、系統外への働きかけや閑散期を補完する品目選定による取扱量の拡大、さらに県域販売チームによる販促活動の強化や物流コストに応じた出荷先やルートの見直しについて協議した。

【県産県消】

「県産県消」の取組を推進するにあたり、県内で生産された農林水産物を県内で消費する意識を広く県民に周知するため、ロゴ及びキャッチコピーを決定した。また、9月20日及び21日に開催された「おおいた地域博覧会」において、ロゴの披露を行い、県産県消の考え方や取組内容について周知を図った。

さらに、ロゴを使用した販促資材を製作し、量販店等の売場への設置を通じて旬の県産品をPRするとともに、店舗と連動した県産食材フェア等の開催につなげていく。これらの取組により、県産農林水産物の県内での消費拡大を図る。



おおいた
県産県消

【大阪・関西万博を契機とした販路拡大】

大阪・関西万博を契機に、関西圏における販促および販路拡大に取り組んだ。万博会場内のイベント施設「WASSE」で行われた九州7県合同ブースでの県産品の販売・PR展示や、大阪駅に隣接する商業施設「KITTE 大阪」でPRイベントを行うなど、県産農林水産物の魅力を広く発信した。

また、万博への大勢の来訪者を取り込むため、大阪駅周辺の飲食店26店舗で「おんせん県おおいた美味しいもんフェア」を開催したほか、飲食店が集結する「バルチカ 03」においては、カボスを使用したドリンクを中心とした「おんせん県おおいたフェア」を39店舗で実施した。

【県内宿泊施設でのメニューフェア】

県内25の宿泊施設で大分県産食材を使った料理が味わえる「味力発見！おおいた旅ごはんフェア」を開催した。

フェアを通じ、参加施設からは、「良質な食材はメニューへ取り入れたい」「素材のストーリーを伝えることで付加価値を高めたい」との声や、「新商品・こだわり食材に関する情報が得たい」「少量の取扱（お試し）から始められれば前に進めやすい」といった意見が寄せられ、販路拡大につながる取組となった。

〔県内企業ネットワークを活用した商談会等の実施〕

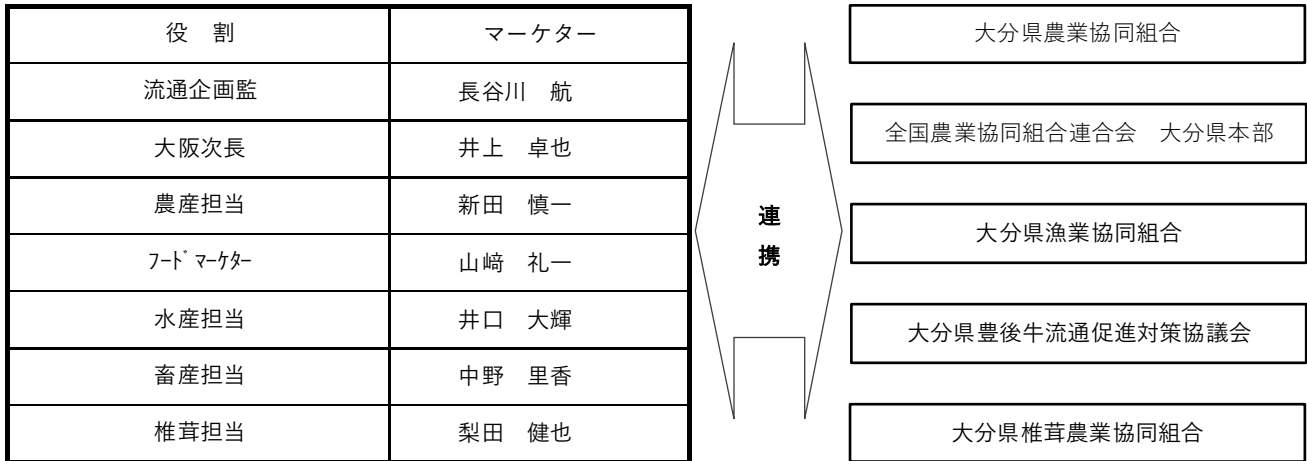
県にゆかりのある企業のネットワークを活用し、県産農林水産物の新たな販路開拓を目的に提案会、飲食店フェアを実施した。

提案会は、東京都中央区にある GINZA SIX にて、「九州シェフズクラブ × 大分県産食材提案会」として、九州出身シェフによる県産食材 22 品目を用いたオリジナルメニュー提供を通じ、飲食店関係者・メディア・バイヤー等約 100 名向けに具体的な使用方法と商流等を提案した。

飲食店フェアは、福岡市を中心に複数業態を展開する㈱ツマミナ、㈱officenine の 23 店舗で、「おんせん県おおいた美味しいもんフェア」の開催に伴い、県産食材の新規取引が成立するとともに、継続取引にもつながっている。

1. 令和7年度実施体制及び取組概要

(1) マーケター



(2) マーケティングアドバイザー

地区	専門分野	所属	役職	氏名
関東	販促	(株)TBSテレビ		大鶴 史朗
	農商工連携	ポニートジャパン(株)	代表取締役	阿部 恵里子
中京	青果・果実	セントライ青果(株)	上席執行役員	西垣 昌照
関西	青果・果実	京都青果合同(株)	専務取締役	長尾 喜久男
	しいたけ	京都青果合同(株)	執行役員	横井 敏哲
	青果・果実	大阪中央青果(株)	常務取締役	大井 賢二
	水産	(株)うおいち	常務執行役員市場営業本部鮮魚大阪3市場 担当兼大阪鮮魚一部部長	前田 顕寿
	畜産	(株)大地	社長室長	美代 薫
	花き	(株)なにわ花いちば	取締役営業副本部長	栗林 正樹
九州	青果・果実	福岡大同青果(株)	野菜第二部取締役	桑野 光信
	青果・果実	南国フルーツ(株)	専務取締役	湯脇 信介
	青果・果実	イオン九州(株)	食品コーディネーター部 地域・生産者支援チーム マネージャー	福山 博久
	水産	(株)三共物商	代表取締役	羽片 義久

(3) マーケティングアドバイザーの活動

① マーケター活動と連携した販路開拓、商品開発等の主な活動

アドバイザー名	活動内容
(株)TBSテレビ 大鶴 氏	・横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ等首都圏ホテルにおける大分フェア開催に向けた企画提案
ポニートジャパン(株) 阿部 代表取締役	・首都圏のセレクトショップ等への県産加工品の販路拡大の助言、指導 ・飲食店での大分フェア開催に向けた企画提案
セントライ青果(株) 西垣 上席執行役員	・中京地域の白ねぎの拠点市場 ・白ねぎの販売拡大の助言、指導
京都青果合同(株) 長尾 専務取締役	・京阪神地域のいちご、ピーマン、白ねぎ、甘太くん等の拠点市場 ・白ねぎ、ピーマンの契約取引の拡大等助言、指導
京都青果合同(株) 横井 執行役員	・プレミアム原木生しいたけの拠点市場 ・原木生しいたけの販売対策、品質向上に対する助言、指導
大阪中央青果(株) 大井 常務取締役	・京阪神地域のピーマン、白ねぎ等の拠点市場 ・梨、ハウスみかん等の販売拡大に対する助言
(株)うおいち 前田 常務執行役員	・大阪市場における取扱高1位の荷受会社 ・かぼすブリ・かぼすヒラメ等の販路拡大の助言、指導
(株)大地 美代 社長室長	・おおいと和牛の販路拡大を進める外食事業者 ・飲食店でのおおいと和牛のPR方法等について協議
(株)なにわ花いちば 栗林 取締役営業副本部長	・キクをはじめとした県産花きの拠点市場 ・県産花き販売対策の助言、指導(キク、ホオズキ、スイートピー等)
福岡大同青果(株) 桑野 野菜第二部取締役	・県産農産物の重点市場 ・白ねぎ、ピーマン、甘太くん等の販路拡大に対する助言、指導
南国フルーツ(株) 湯脇 専務取締役	・大分シャインマスカットselect、翠玉、柑橘(おおいと早生、袋みかん等)、梨の販売対策の助言、指導 ・県産果物の販売(希少価値や付加価値の高い果実を含む)(ベリー類、西瓜など)
イオン九州(株) 福山 マネージャー	・九州各県に展開している量販店 ・県産農産物の販売拡大(赤採りトマトの産地化、ドレッシング、下茹で商品等加工品開発、カット梨の流通戦略アドバイス、枝豆等)の助言、指導 ・農産物以外の県産品(加工食品、地域特産物)等の販路開拓に向けた助言、指導
(株)三共物商 羽片 代表取締役	・市場外流通を得意とする水産商社 ・かぼすブリ、養殖ブリ類、ハモ等の販路拡大の助言・指導

②県内生産者、流通関係者との販売流通協議、産地指導等の主な活動

月日	場所	アドバイザー	活動内容
4月2日	大分市	栗林	花き販売流通状況の情報共有、今後の販売対策協議
4月22日	京都市	長尾	農産物販売状況、今年度の販促強化品目（ベリーツ、白ねぎ等）協議
4月22日	京都市	美代	今年度のおおいた和牛PRについて協議
4月22日	大阪市	大井	農産物販売状況、今年度の販促強化品目（梨、シャインマスカット等）協議
4月22日	福岡市	羽片	水産物流通協議（養殖ブリ等に関する協議）、パートナーシップ認定店に係る協議
4月25日	福岡市	湯脇	ベリーツ、梨販売対策協議
5月2日	福岡市	桑野	農産物販売状況、今年度の販促強化品目（ベリーツ、白ねぎ等）協議
5月13日	大阪府	前田	水産物流通協議（かぼすブリ・ヒラメ等に関する協議）
5月19日	名古屋市	西垣	農産物販売状況、白ねぎ販売対策協議
5月27日	京都市	長尾	農産物販売状況、販売対策協議
5月27日	京都市	西垣	農産物販売状況、販売対策協議
6月2日	大分市	福山	令和7年度「The・おおいた」流通対策本部総会でのご講演
6月4日	大阪市	大井	シャインマスカット販売協議
6月6日	京都市	長尾	ピーマン市場PR対応、販売対策協議
6月23日	大阪市	長尾	夏秋野菜販売状況、販売対策協議
7月1日	京都市	美代	おおいた和牛PR進捗状況について共有
7月3日	大阪市	栗林	なにわ花祭り対応、販売対策協議
7月7日	大阪市	西垣	農産物販売状況、白ねぎ販売対策協議
7月8日	大分市	福山	赤採りトマト販促協議
7月10日	大分市	長尾	高温対策等産地視察
7月15日	名古屋市	西垣	農産物販売状況、白ねぎ販売対策協議
7月28日	大阪市	大井	農産物販売状況協議
8月22日	大分市	長尾	試験研究機関に対する助言
8月25日	大阪市	大井	梨市場PR対応、販売対策協議
10月3日	京都市	長尾	販売対策会議
10月3日	名古屋市	西垣	農産物販売状況、白ねぎ販売対策協議
10月4日	大阪市	大井	販売対策会議
10月7日	大分県	羽片	水産物流通協議（かぼすブリ品質向上に向けた協議）
10月8日	大分県	羽片	水産物流通協議（養殖ブリ生産・流通・販売に係る協議）
10月9日	京都市	美代	おおいた和牛PR、おおいた冠地どり取扱拡大について協議
10月16日	大阪市	栗林	花木の生産及び販売に関する協議
10月24日	大阪市	大井	農産物販売状況協議
12月13日	京都市	長尾	ベリーツ産地PR対応、販売対策協議
12月15日	名古屋市	西垣	農産物販売状況、トップセールス協議
1月5日	大阪市	横井	販売対策協議
1月14日	京都市	美代	おおいた和牛産地招聘について協議
1月22日	大分市	栗林	花木の生産及び販売に関する協議
1月23日 ~ 1月24日	名古屋市	西垣	白ねぎ市場PR対応、販売対策協議
1月24日	大阪市	栗林	なにわ花いちば大分フェア
1月31日	大阪市	長尾	販売状況、販売対策協議
2月13日 ~ 2月14日	福岡市	桑野	県産青果物市場PR対応、販売対策協議
2月20日 ~ 2月21日	京都市	長尾	京都市場PR、イオン京都桂川フェア対応及び県産農産物の販売対策協議
2月20日 ~ 2月21日	京都市	横井	京都市場PR、販売対策協議

2. 販路の開拓

商談会、見本市への出展。

百貨店、スーパー、ホテル、外食産業等へ商品サンプルの提供、バイヤーの招聘等による販路開拓。

(1) 商談会の開催、参加

項目	場所	時期	内容
東京シーフードショー	東京	8月20日 ~ 8月22日	会場：東京ビッグサイト（東京都江東区） ・かぼす魚（ブリ、ヒラメ、ヒラマサ、フグ）、 豊の活きブリ、ひがた美人
加工・業務用野菜マッチングイベント (九州会場)	熊本	10月28日	会場：桜十字ホールやつしろ ・キャベツ、ねぎ、にらなど
大分県産食材試食商談会	東京	12月7日	会場：GINZA SIX（東京都中央区） ・白ねぎ、こねぎ、甘太くん、ベリーツ、温泉パブリカ、 うまみだけ、おおいた和牛、米の恵み、おおいた冠地どり、かぼすブリ、かぼすヒラメ等

(2) 量販店、外食産業、コンビニエンスストア、加工業者等への売り込み

品目	項目	活動内容・成果
こねぎ	拠点市場への販売	・大田市場における単価維持に向けた取組（新たな販路開拓） 東急ストア、ライフ等主要取引店舗での販促イベント実施
	企業との連携	・セブンイレブンでの味ーねぎを使用した商品化
白ねぎ	重点市場への販売	・福岡、関西市場（京都、大阪）への出荷 ・新規需要拡大が見込める名古屋市場への出荷拡大 ・三島食品「ゆかり」とコラボしたデジタルサイネージ放映
ピーマン	拠点市場への販売	・福岡、京都、大阪市場における単価維持 永谷園とピーマン消費拡大に向けたプレゼントキャンペーンを実施
いちご	拠点市場への販売	・京都市場への集中出荷
	ベリーツPR・ 販路拡大 企業との連携	・「ベリーツ」PR ホテルオークラ京都ベリーツフェア、新宿高野 ベリーツフェア、（株）サンリオハーモニーランドイベント ・新規販路開拓：ハローディ（福岡・50店舗、販売店舗拡大）

高糖度かんしょ	拠点市場への販売	・拠点市場（関西地区）への出荷量拡大 県内、福岡、関西の量販店で焼き芋の販促を実施（甘太くんロードショー）
にら	拠点市場等への販売	・福岡市場への出荷
かぼす	販路拡大	・量販店での販促活動（ヨークベニマル、高島屋、東急ストア、ニューヨークストア 等） ・食品加工業者への新商品開発に向けた提案
	企業との連携	・セブン-イレブン「ポテトチップス完熟かぼす味」、 「かっぱえびせん完熟かぼす味」の発売（全国販売） ・JR西日本大阪開発株式会社が運営する飲食店街「バルチカ03」でのかぼすフェア（大阪・39店舗） ・三和酒類株式会社と連携したかぼちこフェア（東京・9店舗）
トマト	量販店との契約取引	・イオングループ等に対する「赤採りトマト」の出荷 イオン（関西、中四国、関東、琉球）、山陽マルナカ、マックスバリュ西日本、ボンラパス、岩田屋
ハウスみかん	県域流通の推進	・県域販売体制の確立（県南、杵築） ・市場集約化の推進 R1：8市場 → R7：7市場
梨	販路拡大	・関西市場での出荷量拡大（オークワ、イズミヤ 等で販売）
ぶどう	販路拡大	・シャインマスカット出荷量拡大・貯蔵による長期出荷 ・百貨店向けのギフトアイテムの取引量拡大 ・年末商戦に向けた貯蔵期間の拡大の協議・検討
かぼす ブリ、 ヒラメ、 ヒラマサ	販路拡大	・新規企業の開拓 かぼすブリ出荷量 R6：591t → R7：445t かぼすヒラメ出荷量 R6：72t → R7：68t かぼすヒラマサ出荷量 R6：11t → R7：36t
おおいた和牛	販路拡大 需要拡大	・おおいた和牛認定店 R6:315店舗→R7:334店舗 ・おおいた和牛サポーターショップの拡大 R6:21店舗→R7:22店舗 ・関西ホテルコンシェルジュへのおおいた和牛PR
しいたけ	販路拡大	【乾しいたけ】 ・うまみだけ 量販店での販促活動（イオン筑紫野、ナショナル田園） 加工品開発（2商品 しいたけポタージュ、しいたけあられ） うまみだけ市場価格：6,880円/kg税込（市場平均価格との差+989円） 【生しいたけ】 ・京都市場への原木生しいたけの出荷
加工・業務用	マッチング促進	・企業訪問、商談会参加や信用調査会社のネットワークの活用により新たに21件の企業ニーズを把握 （キャベツ、たまねぎ、にんじん、だいこん等など） ・企業ニーズと産地とのマッチングに取り組み、30件のマッチングが成立 （ねぎ、にら、にんじんなど）

3. 販売促進

(1) 販売フェア等

①首都圏 ●トップセールス同時開催 ◎：新規

No.	時期	内容
1	4月18日～4月20日	◎まちの学び舎ねづくりや大分県・別府市フェア（かぼすヒラメ、甘太くん）
2	5月27日	◎宇佐神宮の御神酒を嗜む会（かぼす、大葉、味ーねぎ、乾ししいたけ、ハウスみかん等）
3	6月2日	○HUGE 関イサキメニュー（関いさぎ）
4	6月12日～9月1日	○天井てんやハモPRメニュー（ハモ）
5	7月1日	○ココスハモPRメニュー（ハモ）
6	7月11日	◎ウオロク 夏ブリPR販売（養殖ブリ）
7	7月12日～7月13日	○ナショナル田園 世界農業遺産フェア（OstraKUNISAKI、うまみだけ）
8	7月24日～7月25日	◎新橋こいち祭り（かぼす、いいちこ）
9	7月30日～7月31日	○東京都庁全国観光PRコーナー（かぼす）
10	8月7日	◎天井てんやハモPRメニュー（ハモダイスカット）
11	8月22日～8月24日	○新宿高野かぼす&シャインマスカットフェア（かぼす、シャインマスカット）
12	8月25日	◎豊洲市場大分かぼすセールス（かぼす、関さば）
13	9月1日	○梅丘寿司の美登利総本店かぼすヒラマサメニュー（かぼすヒラマサ）
14	9月1日～9月30日	◎ヤキオグループかぼちこフェア（いいちこ、かぼす、関いさぎ）
15	9月1日～10月31日	○モンテローザグループかぼすフェア（かぼす）
16	9月1日～9月30日	○岩手県食材×大分かぼすフェア（かぼす）
17	9月13日	◎栗原心平さんコラボPRイベント（かぼす）
18	9月17日～9月23日	◎銀座「大分かぼす」メニューフェア（大分）
19	9月19日～9月28日	◎ピアバーHIGHBURYつなぐかぼすフェア（かぼす、関あじ、関さば）
20	9月20日	◎先客万来 スダチ、かぼす、へべす、青ゆず、シークワーサーコラボイベント（かぼす）
21	10月12日	○目黒さんま祭り（かぼす）
22	10月17日	○銀座ミツパチプロジェクト かぼす収穫祭（かぼす）
23	10月18日	◎仙台市中央卸売市場養殖ブリPR（養殖ブリ、あつめしのたれ）
24	10月24日	○香川調理製菓専門学校（かぼす）
25	10月25日～10月26日	○サナギ新宿 焼酎甲類イベント（かぼす）
26	10月30日	○武蔵野調理師専門学校授業でのかぼすPR（かぼす）
27	10月30日	◎香川調理師専門学校学園祭でのPR（かぼす）
28	10月31日～11月1日	○全国農林水産祭（かぼす、マリンレモン、梨、うまみだけ、水産加工品等）
29	11月1日	○梅丘寿司の美登利総本店かぼすブリメニュー（かぼすブリ）
30	11月1日	○ウオロク かぼすブリフェア（かぼすブリ）
31	11月8日～11月17日	◎コストコジャパン埼玉入倉庫おおいたフェア（白ねぎ、かぼすブリ、おおいた和牛）
32	11月13日～11月16日	○オギノ 大分ブリフェアおよび坐来大分料理長による料理教室（養殖ブリ）
33	11月15日	○オギノ 櫻井料理長 料理教室（養殖ブリ）
34	11月15日	◎東急ストア三軒茶屋店大分フェア（かぼす、味ーねぎ、ギンナン、白ねぎ、セリ、生しいたけ）
36	11月16日	○ウオロク頸城店 かぼすブリ販促PR（かぼすブリ）
37	11月18日	◎（株）TATSUMI大分県産食材提案会イベント（米の恵み、うまみだけ）
38	11月19日	○在京大分公務員県人会（おおいた和牛、梨、かぼすブリ、かぼす）
39	11月25日～12月25日	◎黄かぼすフェア@沖縄酒場ハイサイ（かぼす）
40	11月28日～11月30日	○地獄蒸し祭りin東京タワー（おおいた和牛）
41	12月5日～12月25日	○ベイサイドホテルアジュール竹芝鉄板焼「天燈」クリスマスディナー2025（おおいた和牛）
42	12月7日	○大分県産食材提案会inGINZA SIX
43	12月12日～12月14日	○新宿高野サンセレブフェア（サンセレブ）

44	12月14日	◎どんこの会主催の落語イベント（かぼす）
45	12月18日	◎武蔵野調理師専門学校（かぼすプリ）
46	1月11日	◎うすきフェアin 9trip cafe（甘太くん、ベリーツ）
47	1月23日～1月25日	○中島水産大分県祭り（全国50店舗）（養殖プリ、養殖ヒラメ、養殖クロマグロ、関もの等）
48	1月24日	○中島水産武蔵小山店・南町田店大分県祭り限定イベント
49	1月30日	●新宿高野トップミーティング（ベリーツ）
50	1月30日～2月1日	○新宿高野ベリーツフェア（ベリーツ）
51	1月30日～2月1日	◎まちの学び舎ねづくりや大分・愛媛フェア（かぼすプリ、関あじ、ごまだし、おおいた和牛、乾しいたけ、甘太くん、味ーねぎ）
52	2月1日～2月28日	◎焼酎あんど大分フェア（関あじ、関さば、味ーねぎ、ごまだし）
53	2月5日	◎沖縄料理店「オキナワンパーラー」大分フェア（米の恵み）
54	2月7日～2月8日	◎武蔵野調理師専門学校学園祭（おおいた和牛PR）
55	2月9日～2月28日	○ベルク おおいたオススメキャンペーン（148店舗）（養殖プリ）
56	2月10日	○加工品提案会（坐来大分）
57	2月11日	○大分しいたけ食の伝道師によるうまみだけPRイベント@豊洲（うまみだけ）
58	2月12日～2月14日	◎新宿高野ベリーツケーキ販売（5店舗）（ベリーツ）
59	2月28日～3月1日	○ファーマーズ&キッズフェスタ2026（味ーねぎ）
60	3月1日～3月31日	◎ラ・メゾンセンター北店 大分フェア（味ーねぎ、デコボン、おおいた和牛、米の恵み、うまみだけ、冷凍骨切りハモ）
61	3月1日～3月31日	◎資生堂パーラー ベリーツフェア（ベリーツ）
62	3月16日～3月17日	○JA東京アグリパーク大分フェア（かぼす）

②関西・中京 ●トップセールス同時開催 ◎：新規

No.	時期	内容
1	4月1日	◎大阪万博（ラウンジ&ダイニング）ハモPRメニュー（ハモ）
2	5月1日～8月31日	○芦刈ハモPRメニュー（ハモ）
3	7月15日	○京都市あじわい館料理教室（ピーマン、おおいた和牛、米の恵み等）
4	7月25日～7月31日	○ピーマン量販店販促（京都生協3店舗、平和堂22店舗）
5	8月1日～8月10日	◎とんかつ専門店「まるかつ」大分フェア（米の恵み、白ねぎ）
6	8月1日	◎期間限定おんせん県おおいたアンテナショップオープニングイベント（ほだ木展示等）
7	8月1日～8月31日	◎大分かぼす・ベリーツジェラートフェア（@JP Café）
8	8月1日～12月31日	◎おおいた和牛サポーターショップへのホテルコンシェルジュ招待
9	8月2日	○みのりみのるマルシェ（大阪駅アトリウム広場、青果・加工品販売）
10	8月11日	◎ピーマン詰め放題イベント（KITTE大阪）
11	8月16日	◎乾しいたけつかみ取りイベント（KITTE大阪）
12	8月17日	◎ピーマン詰め放題イベント（KITTE大阪）
13	8月22日～8月31日	◎大分フェア（パルチカ03、39店舗）
14	8月22日～9月21日	◎おんせん県メニューフェア（大阪市内飲食店、26店舗）
15	8月23日～8月24日	◎KITTE大阪万博場外イベント（かぼす・ピーマン等青果物、おおいた冠地どり、うまみだけ、関もの）
16	8月25日	●日田梨販促（阪神百貨店梅田本店）
17	8月30日	◎大阪市場本場料理教室（ピーマン、にら、大葉、かぼす）
18	8月30日	○JA兵庫六甲「六甲のめぐみ」かぼすフェア（かぼす、加工品販売）
19	8月31日	◎かぼす詰め放題イベント（KITTE大阪）
20	9月1日	◎居酒屋わんかぼすヒラマサメニュー（かぼすヒラマサ）
21	9月1日～9月30日	◎京都駿河屋ビル展示（かぼす、乾しいたけ等展示PR）
22	9月3日～9月5日	◎万博九州7県催事（万博W A S S E）
23	9月3日～9月30日	○東九州メニューフェア（Bistro ITADAKIMASU）
24	9月6日	○日田梨販促（西宮ガーデンズ）
25	9月12日～9月23日	◎大分かぼすドリンクフェア（麒麟ビール取引飲食店、72店舗）
26	9月13日	○JA兵庫六甲「六甲のめぐみ」かぼすフェア（かぼす、加工品販売）

27	9月15日	○日田梨販促（阪急オアシスキセラ川西）
28	9月26日～9月27日	○日田梨販促（梅田・神戸大丸百貨店）
29	10月4日	○JA兵庫六甲「六甲のめぐみ」かぼすフェア（かぼす、加工品販売）
30	10月7日～10月8日	○九州・沖縄観光物産展（ディーズスクエア、日田梨・かぼす・乾しいたけ、加工品販売）
31	10月23日	○辻学園 かぼす・乾しいたけ講義実習
32	11月22日～11月23日	○JA兵庫六甲「六甲のめぐみ」収穫祭（かぼす、甘太くん、加工品販売）
33	12月1日～12月2日	○おんせん県おおいた物産展（ディーズスクエア、日田梨、乾しいたけ、加工品販売）
34	12月1日	◎満マル（関西27店舗）＋スシヤコトブキ（関西2店舗）かぼすプリPRメニュー（かぼすプリ）
35	12月4日	○辻学園かぼす・かぼすプリ講義実習
36	12月4日～12月5日	○地酒祭（加工品販売）
37	12月6日	◎京都市あじわい館京都市場アニバーサリーイベントかぼすプリPR（かぼすプリ）
38	12月6日～12月7日	◎大分観光物産フェア（KITTE大阪、乾しいたけ、加工品販売）
39	12月11日～12月17日	○まるかつ大分フェア（米の恵み、ハモ）
40	12月13日～12月31日	○ベリーツ販促（イオン京都内KOHYO、ベリーツタワー設置）
41	12月21日	○辻学園クリスマスイベント（かぼすプリ）
42	12月26日～12月27日	○福助堂大分フェア（原木生しいたけ、うまみだけ）
43	1月20日	○京都市あじわい館料理教室（白ねぎ、かぼすプリ、米の恵み等）
44	1月20日～2月23日	●名古屋チカマチラウンジ大分白ねぎフェア（6店舗）
45	1月23日～2月23日	◎●三島食品「ゆかり」×大分白ねぎデジタルサイネージ（ヤマナカ、46店舗）
46	1月23日～1月24日	○大分県産マグロ・プリ祭（中島水産、17店舗）
47	1月24日	●白ねぎ販促（ヤマナカ、2店舗）
48	1月24日	○ベリーツ販促（京都生協二条店）
49	1月24日～2月28日	○九州・沖縄メニューフェア（Bistro ITADAKIMASU）
50	1月29日～1月30日	○大分物産展（天神橋筋商店街、ベリーツ、甘太くん焼き芋、乾しいたけ、加工品販売）
51	1月31日	○ベリーツ販促（洛北阪急スクエア）
52	2月1日～2月28日	○満マルかぼすプリフェア（かぼすプリ、29店舗）
53	2月9日～2月15日	○ベリーツデジタルサイネージ（平和堂、12店舗）
54	2月10日	○ベリーツ販促（平和堂、2店舗）
55	2月10日	○京都あじわい館料理教室（かぼすプリ）
56	2月11日	◎辻学園辻フェス（かぼすプリ、ベリーツ）
57	2月11日	○みのりみのるマルシェ（大阪駅アトリウム広場、青果・加工品販売）
58	2月12日～2月22日	◎ベリーツカクテルフェア（神戸SLICE BAR）
59	2月17日	○ベリーツ食育授業（京都市立衣笠小学校）
60	2月20日	◎京都あじわい館料理教室（大葉）
61	2月20日～2月24日	●イオン京都桂川おおいたフェア（試食販売、意見交換会等）
62	2月21日～2月22日	●甘太くんロードショー（ライフ セントラルスクエア西宮原店）
63	2月26日	○大阪めじろ会（おおいた和牛、米の恵み、かぼすプリ、ベリーツ、甘太くん等）
64	2月28日～3月1日	◎甘太くんロードショー（ライフ セントラルスクエア北島店）
65	2月28日～3月1日	○おおいた和牛フェア（丸富精肉店石山店）
66	3月6日～3月7日	○おおいた和牛フェア（伊勢屋）
67	3月13日～3月14日	○おおいた和牛フェア（伊勢屋マチェレリアアズーラ中ノ島店）
68	3月14日～3月15日	○おおいた和牛フェア（伊勢屋マチェレリアアズーラ有田店）
69	3月1日～4月30日	○ベリーツフェア（ホテルオークラ京都）
70	3月1日～5月6日	○神戸ベイシェラトン九州・沖縄フェア（かぼす、加工品）
71	3月3日	○職域販売（日本生命にて青果及び加工品の販売、ベリーツメニューフェア）
72	3月5日	○職域販売（島津製作所にて青果及び加工品の販売）
73	3月5日	○職域販売（パナソニックにて青果及び加工品の販売）

74	3月7日 ~ 3月14日	○甘太くんロードショー（ライフ セントラルスクエア森ノ宮店）
75	3月20日	○SAVVYマルシェ（ベリーツPR）
76	3月20日 ~ 3月21日	○辻学園調理・製菓専門学校オープンキャンパス（ベリーツPR）

③福岡 ●トップセールス同時開催 ◎：新規

No.	時 期	内 容
1	7月5日	●豊後大野市産青果物販促（Foodway アイランドアイ照葉店）
2	7月19日	◎大分県産ナス市場PR
3	7月29日	○日田梨旬入りPR（福岡大同青果市場でのPR、岩田屋本店での販促）
4	7月26日 ~ 7月27日	◎イオン琉球 おおいたフェア（ピーマン、赤採りトマト）
5	7月31日	○はっけんTV（ホオズキPR）
6	8月3日	◎赤採りトマトPR（イオン九州・マックスバリュ11店舗）
7	8月18日	●竹田市産青果物販促（マルキョウ和白店）
8	8月22日	◎広島マツダスタジアム わがまち魅力発信隊（味一ねぎ、ピーマン、かぼす）
9	9月1日 ~ 9月30日	○DEAN&DELUCA 大分フェア（アミュプラザ博多店、福岡店）（生しいたけ、米の恵み、ハモ、シラス、若武者）
10	9月1日 ~ 3月31日	○DEAN&DELUCA 大分フェア（アミュプラザ博多店、福岡店）（かぼすヒラメ、シラス）
11	9月12日	◎かぼすと大分物産展（博多バスターミナル）
12	9月18日 ~ 9月23日	○大分うまいものフェア（イオンモール福岡）
13	10月1日 ~ 9月30日	○DEAN&DELUCA かぼすヒラメメニュー（アミュプラザ博多店、福岡店）（かぼすヒラメ）
14	10月3日 ~ 10月5日	○イオンモール筑紫野店「大分うまいものフェア」（椎茸、加工品販売）
15	10月18日 ~ 10月19日	◎サンリブ木の葉モール橋本店 秋の大分うまいものフェア
16	11月5日	◎九州場所九重部屋・雷部屋県産食材贈呈
17	11月11日	◎サンリブ古賀店 大分県産青果物特設販売（試食販促）
18	11月11日	○太宰府天満宮での青森ホタテ×かぼすPR（甘酒×かぼす試飲等）
19	11月15日	○ベジフル感謝祭り かぼすPR（試食PR）
20	11月21日	◎味一ねぎと宇佐市産品試食販促（百旬館）
21	11月25日	○イオンマリナタウン店 かぼすプリ販促（試食販促）
22	11月28日 ~ 11月30日	◎ルミエール7店 大分フェア（白ねぎ、甘太くん、かぼすプリ、原木椎茸ほか）
23	11月29日 ~ 11月30日	○ONE FUKUOKAビル 大分宮崎合同乾しいたけPRイベント（うまみだけ）
24	11月30日	◎イオン筑紫野店 かぼすプリ販促（試食販促）
25	12月13日	○長浜鮮魚市場 かぼすヒラメ・かぼすフグPR（刺身の試食提供）
26	12月15日	◎イオン九州（九州134店舗）佐賀県生産者応援企画（関ぶり）
27	12月25日	◎はっけんTV（うまみだけPR）
28	1月8日	◎はっけんTV（美娘）
29	1月8日 ~ 2月28日	○Ristorante fanfare、雑誌ソワニエうまみだけメニュー（うまみだけ）
30	1月17日	◎イオン香椎浜店 かぼすプリ販促および養殖マグロ解体ショー（かぼすプリ、養殖マグロ）
31	1月31日 ~ 2月1日	○甘太くんロードショー（ゆめタウン久留米）
32	2月1日 ~ 2月28日	●（株）ツマミナ、オフィスナイン大分美味しいもんフェア（サッポロメニューフェア）
33	2月7日 ~ 2月9日	○おおいた和牛フェア（肉の中津留）
34	2月7日 ~ 2月8日	○甘太くんロードショー（ゆめタウン佐賀）
35	2月11日	◎ふくのひ祭り（下関 南風泊：かぼすフグ・かぼすヒラメ）
36	2月11日	◎GohGan OITA TERROIR（白ねぎ、甘太くん、原木椎茸、かぼすヒラメ、豊後・米仕上牛ほか）
37	2月14日 ~ 2月15日	●甘太くんロードショー（ゆめタウン博多）
38	2月14日 ~ 2月15日	◎おおいた和牛フェア（直売所 純 春日店）
39	2月17日	○スイートピー販促（西鉄レガネット天神店）
40	2月21日 ~ 2月22日	◎おおいた和牛フェア（直売所 純 嘉穂店）
41	2月28日 ~ 3月1日	○ベリーツフェア（岩田屋 南国フルーツ）

42	3月3日	◎はっけんTV (米の恵みPR)
43	3月4日 ~ 3月22日	◎大分白ねぎもりもりフェア (博多バスターミナル内飲食店8店舗)
44	3月8日	◎いちごワンダーランド (ソラリア西鉄ホテル)
45	3月12日	○大分県産白ねぎPRイベント (百旬館・博多バスターミナル)
46	3月14日 ~ 3月15日	○甘太くんロードショー (追加実施・ゆめタウン佐賀)
47	3月14日 ~ 3月15日	○大分いちご売場コンテスト (ボンラパス5店舗)
48	3月21日	◎ベジフル感謝祭 周年野菜試食PR (ベジフルスタジアム)
49	3月21日 ~ 3月22日	○大分いちご売場コンテスト (ハローデイ7店舗)
50	3月28日 ~ 3月29日	○大分いちご売場コンテスト (ハローデイ6店舗)
51	3月28日 ~ 3月29日	◎周年野菜販促 (Mr.Max 3店舗)

④県内 ●トップセールス同時開催 ◎：新規

No.	時 期	内 容
1	4月10日	◎マックスバリュ賀来店 かぼすヒラマサ販促 (かぼすヒラマサ)
2	4月20日	◎イオン高城店 かぼすヒラマサ販促 (かぼすヒラマサ)
3	4月28日 ~ 5月11日	◎おおいた和牛×サッポロビール日本ワイン母の日企画 (イオン6店舗、マックスバリュ3店舗)
4	4月26日	○イオンパークプレイス大分店 マグロ解体ショー (養殖マグロ)
5	7月16日 ~ 7月22日	○ピーマン販促 (イオン及びマックスバリュ 19店舗)
6	7月19日 ~ 7月24日	○「Flower week おおいた in summer」 (アミュプラザおおいた)
7	8月3日	○赤採りトマト販促 (パークプレイス)
8	8月9日 ~ 9月30日	○「9月4日は、おおいた和牛の日」キャンペーン (107店舗)
9	8月31日	◎野菜の日PRイベント (パークプレイス、マックスバリュ賀来店)
10	9月10日	○フランス料理を食べる会 (姫島車えび、大入島オイスター、ヒオウギガイ、うまみだけ)
11	9月13日 ~ 9月15日	◎大分空港うまみだけPRイベント (うまみだけ)
12	9月20日 ~ 9月21日	◎おおいた地域博覧会 (大分駅前広場)
13	9月20日 ~ 10月19日	◎おおいた旅ごはんフェア (宿泊施設25施設)
14	10月11日 ~ 10月12日	◎OAB感謝祭うまみだけレシピコンテスト表彰式、PRブース (うまみだけ)
15	10月21日	○「Autumn Flower Festival」 (J:COM ホルトホール大分)
16	11月2日	○大分トリニータ戦PR (うまみだけ)
17	11月16日	○市民お魚感謝デー (海洋高校マグロ解体ショー) (マグロ、養殖ブリ、ハモ 等)
18	11月22日	◎大分駅うまみだけ駅弁販売イベント (うまみだけ)
19	11月28日	○イオン九州 (19店舗) 杵築ん鱧フェア
20	11月25日	○ベリーツ×クリスマスツリー点灯式 (大分空港)
21	11月29日	◎おおいた和牛1129名様おいしさ実感試食会 (8店舗)
22	11月29日 ~ 12月9日	◎おおいた和牛買って当てよう! 県産品キャンペーン (108店舗)
23	12月13日	○イオンパークプレイス大分店 マグロ解体ショー (養殖マグロ)
24	12月15日	◎イオン九州 (県内19店舗) 佐賀県生産者応援企画 (試食販売) (関ぶり)
25	1月17日 ~ 1月18日	○甘太くんロードショー (イオンパークプレイス店)
26	1月10日 ~ 1月11日	○甘太くんロードショー (Mr.Max西大分店)
27	1月31日 ~ 2月1日	○甘太くんロードショー (トキハわさだタウン)
28	1月31日	○ホームメイドクッキング大分 うまみだけ料理教室 (うまみだけ)
29	1月29日 ~ 2月28日	◎おおいた和牛買って当てよう! キャンペーン2026 (108店舗)
30	2月1日 ~ 2月28日	○ベリーツ×ハーモニーランド (ベリーツ青果プレゼント企画)
31	2月7日	◎ハローキティとあそぼう! (大分合同新聞主催・祝祭の広場) (甘太くん、ベリーツの販売)
32	2月7日 ~ 2月15日	○FLOWER WALK! & フラワーバレンタインイベント (花き)
33	2月8日	◎ピザラ地産地消プロジェクト (白ねぎ、味ーねぎ)
34	2月9日	○青山学院大学陸上競技部 県畜水産物を贈呈

35	2月14日	◎ベリーツ探検隊（ハーモニーランド）
36	2月21日 ~ 2月22日	○甘太くんロードショー（ゆめタウン別府）
37	3月1日 ~ 3月22日	○米の恵みキャンペーン
38	3月7日	○大分ねぎまつり2026（パークプレイス大分）
39	3月7日	◎KAMPAIOITA地酒ストリート トークショー&試飲提供（かぼす、麦焼酎のかぼす炭酸割）
40	3月8日	◎大分トリニータ戦広告（ベリーツ）
41	3月13日 ~ 3月22日	○ベリーツ&あまおうフェア（菊家全店）
42	3月28日 ~ 3月29日	○甘太くんロードショー（コープ南春日）
43	3月28日	◎イオン九州（県内19店舗）かぼすブリ販促（試食販売）

(2) トップセールス

知事、行政、生産者、関係団体による大都市圏・拠点市場における県産農林水産物のPR

場所	時期	内容	トップセールス対応
福岡	6月13日	福岡市場でのピーマンPR ・福岡大同青果㈱との意見交換 ・福岡市場におけるセールス	JAおおいたピーマン生産部会長
京都	6月6日	京都市場でのピーマンPR ・京都青果合同㈱役員との意見交換 ・京都市場におけるトップセールス	JAおおいたピーマン生産部会長
福岡	7月5日	豊後大野市長によるトップセールス ・福岡大同青果(株)との意見交換 ・福岡大青果市場におけるトップセールス	豊後大野市長
福岡	8月2日	竹田市長によるトップセールス ・福岡大同青果(株)との意見交換 ・福岡大青果市場におけるトップセールス	竹田市長
福岡	8月19日	福岡市場での露地かぼすPR ・福岡大同青果㈱との意見交換 ・福岡市場におけるセールス ・おおいた応援店へのかぼす青果贈呈	福岡事務所対応
大阪	8月25日	大阪本場日田梨PR ・大阪中央青果㈱役員との意見交換 ・大阪本場におけるトップセールス	日田梨部会長
京都	12月13日	京都市場でのベリーツPR ・京都青果合同㈱役員との意見交換 ・京都市場におけるトップセールス	信貴流通対策副本部長
名古屋	1月24日	名古屋市場白ねぎトップセールス ・名古屋市場におけるトップセールス ・セントライ青果㈱との意見交換	尾野副知事
東京	1月30日	「新宿高野大分フェアPRイベント」 ・新宿高野専務取締役とのトップ会談 ・パーラーで開催したイベントにおけるトップセールス(ベリーツ)	流通対策本部幹事長
福岡	2月14日	・福岡大同における品目横断トップセールス ・福岡大同青果(株)丸小野社長とのトップ会談 ・ゆめタウン博多でのトップセールス(甘太くん販促) ・大分フェア開催飲食店での試食、意見交換(博多魚蔵)	佐藤知事
京都	2月21日	・京都市場における品目横断トップセールス ・京都青果合同㈱役員との意見交換	流通対策本部長

(3) 初出荷式

場所	時期	内容	トップセールス対応
大分	4月25日	「ハウスみかん初競り式」 ・大分市公設地方卸売市場	流通対策本部幹事長 県柑橘研究会長
大分	5月20日	「ピーマン旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場	信貴流通対策本部副本部長
大分	6月21日	「日田西瓜旬入り式」 ・大分市公設地方卸売市場	日田市長
大分	7月3日	「シャインマスカット旬入り式」 ・大分市公設地方卸売市場	安心院ぶどう部会長、宇佐市長
大分	7月29日	「幸水初競り式」 ・大分市公設地方卸売市場	日田梨部会長
大分	8月19日	「大分かぼす旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場	流通対策本部長
大分	9月9日	「おおいた早生初競り式」 ・大分市公設地方卸売市場	県柑橘研究会長
大分	10月24日	「生しいたけ旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場	流通対策本部長
大分	11月1日	「かぼすプリ出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場	流通対策本部長、県漁協代表理事組合長
大分	11月21日	「甘太くん初出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場（初出荷式） ・九州内ローソンにおいて、焼芋を販売（焼芋解禁式）	信貴流通対策本部副本部長
大分	11月22日	「日田梨『豊里』初出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場	日田梨部会長
大分	11月27日	「ハウスデコボン・ハウス美娘初競り式」 ・大分市公設地方卸売市場	県柑橘研究会長
大分	12月5日	「大分いちご旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場	信貴流通対策本部副本部長
大分	12月9日	「大分白ねぎ旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場	大分白ねぎ連絡協議会長
福岡	12月13日	「かぼすヒラメ、かぼすフグ試食宣伝」 ・福岡市中央卸売市場長浜鮮魚市場 ・かぼすヒラメ、かぼすフグの試食	下入津陸上養殖組合長
大分	1月15日	「乾しいたけ初入礼会」 ・大分県椎茸農業協同組合 乾椎茸流通センター	佐藤知事、県椎茸農協組合長
下関	2月11日	「かぼすヒラメ、かぼすフグ試食宣伝」 ・南風泊市場（下関） ・かぼすヒラメ、かぼすフグの試食	下入津陸上養殖組合長

4. 新たな商品開発

品目	活動内容・成果
かぼす	<p>【食品企業等における県産品使用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分育ちかぼすゼリー 新発売（菊家） ・かぼすポン酢 新発売（ベルク） ・大分県産かぼす香る 玉葱とあじの南蛮漬け 新発売（セブン-イレブン） ・炭火焼 とり皮ポン酢 カボス果汁使用（セブン-イレブン）
味-ねぎ	<p>【食品企業等における県産品使用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県産味-ねぎのねぎ焼き（セブン-イレブン） ・味-ねぎのねぎ味噌おむすび（セブン-イレブン） ・大分味-ねぎのねぎ豚丼（セブン-イレブン） ・大分味-ねぎの醤油焼きそば（セブンイレブン）
ベリーツ	<p>【食品企業等における県産品使用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内高校生とコラボし、規格外ベリーツを使用した”すくってベリー”新販売（フードスタッフ）

5. 県域流通体制整備の状況等

大分青果センターを拠点とした広域流通体制の整備に向け、大分県農業総合戦略会議において、関係者による議論を実施
 ・販売強化WG 2回、農業総合戦略会議 1回 計3回

6. 販促資材の作成（主なもの）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> The・おおいたコースター | <input type="checkbox"/> ピーマン スイングポップ |
| <input type="checkbox"/> The・おおいたタペストリー | <input type="checkbox"/> ピーマン ミニのぼり |
| <input type="checkbox"/> The・おおいたテーブルクロス | <input type="checkbox"/> 「おおいた県産魚の日」缶バッジ |
| <input type="checkbox"/> The・おおいたポスター | <input type="checkbox"/> おおいたの魚ピンバッジ |
| <input type="checkbox"/> ベリーツ スイングポップ | <input type="checkbox"/> おおいたの魚ネックストラップ |
| <input type="checkbox"/> ベリーツ フリクションペン | |

7. 会議

会議名	時期	場所	内容
幹事会	5月16日	本館 9階 91会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実績、収支決算について ・令和7年度事業計画(案)、収支予算(案)について
総会	6月2日	トキハ会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実績、収支決算について ・令和7年度事業計画(案)、収支予算(案)について

「The・おおいた」ブランド流通対策本部 令和7年度収支決算

【収入の部】

(単位:円)

科 目	令和7年度 決算額①	令和7年度 予算額②	増減費 ①-②	備 考
県費負担金	14,303,000	13,010,000	1,293,000	・The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業 ・食品企業連携産地拡大推進事業 ※県費負担金(特枠)のうち、地方創生交付金の対象外経費分を一般財源に充て替えるうえ受け入れたことによる1,293千円の増
県費負担金 (特枠)	16,745,000	20,651,000	△ 3,906,000	【R7】万博と関連した特枠事業の新設 ※地方創生交付金の対象外経費を除いた金額を受け入れたため3,906千円の減
大分県農協	1,000,000	1,000,000	0	
全農大分県本部	500,000	500,000	0	
大分県漁協	500,000	500,000	0	
繰越金	4,420,361	4,420,361	0	
その他	21,403	15,639	5,764	預金利息
計	37,489,764	40,097,000	△ 2,607,236	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	令和7年度 決算額①	令和7年度 予算額②	増減費 ①-②	備 考
アドバイザー活動費	85,730	200,000	△ 114,270	マーケティングアドバイザー活動費
販路開拓費	4,785,412	6,600,000	△ 1,814,588	新規販路開拓に向けた活動費
販促活動費	5,883,671	5,803,000	80,671	園芸基幹品目等を中心とした販促活動費
新商品開発費	645,188	1,592,000	△ 946,812	新商品・アイテムづくりに係る経費
ベリーツブランド 確立費	1,100,770	1,101,000	△ 230	ベリーツの一貫したブランドイメージ確立に係る経費
県内食品企業等 連携費	7,353,940	8,030,000	△ 676,060	【特枠】県内食品企業等のネットワークを活用した販路開拓と取扱店拡大に係る経費
万博対策等費	9,393,794	12,621,000	△ 3,227,206	【特枠】大阪・関西万博を契機とした県産食材のPR活動に係る経費
会議費	116,014	350,000	△ 233,986	総会、幹事会経費 等
事務費	3,820,285	3,800,000	20,285	人件費(書記)、事務費 等
計	33,184,804	40,097,000	△ 6,912,196	

収入の部	37,489,764
－ 支出の部	33,184,804
差引残高	4,304,960

監 査 報 告

「The・おおいた」ブランド流通対策本部設置規程第26条に基づき、監査したところ、その内容は適正に処理されていることを認めましたので報告します。

令和8年5月19日

監事 大分県農業協同組合中央会

代表理事会長 壁村 雄吉 押印

監事 大分県漁業協同組合

代表理事組合長 中根 隆文 押印

※注：監査報告書の原本には監事の押印がありますが、個人情報保護のため印字に変えております。原本は事務局で保管しています。

第2号議案 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

1 事業計画

【事業方針】

近年、記録的な猛暑等の異常気象に加え、イラン情勢により拍車がかかる生産資材や飼料の価格上昇など、農林水産業を取り巻く情勢は厳しさを増している。こうした中、県農林水産行政の基本指針となる「おおいた農林水産業元気づくりビジョン 2024」に基づき、関係機関が連携して農林水産業の成長産業化に向けた取組を進めている。

当本部においても、県産農林水産物のさらなる認知度向上及び消費拡大を図るため、大消費地での販売促進や飲食店メニューフェアの実施など、品目横断での販路拡大「オールおおいた」に積極的に取り組んできた。

特に昨年度は、大阪・関西万博といった大規模イベントと連動した県産品のPRを実施し、飲食店や食品企業等との新たなネットワークが構築されるなど、一定の成果が得られた。これらを一過性のもとしなため、こうしたつながりをしっかりと活かし、大消費地での販路拡大や継続的な取引の拡大に向けたメニューフェアや販促活動などを実施する。

一方で、県内での取組も重要であり、各品目の旬入りPRや店頭販促はもとより、令和8年度はハーモニーランドやるるパークといった県内の集客施設と連携したPRを強化するとともに、県内宿泊施設での県産品の利用拡大などに取り組む。

また、令和9年度に当本部が20周年を迎えるため、本年度中に20周年を見据えた取組を検討する。

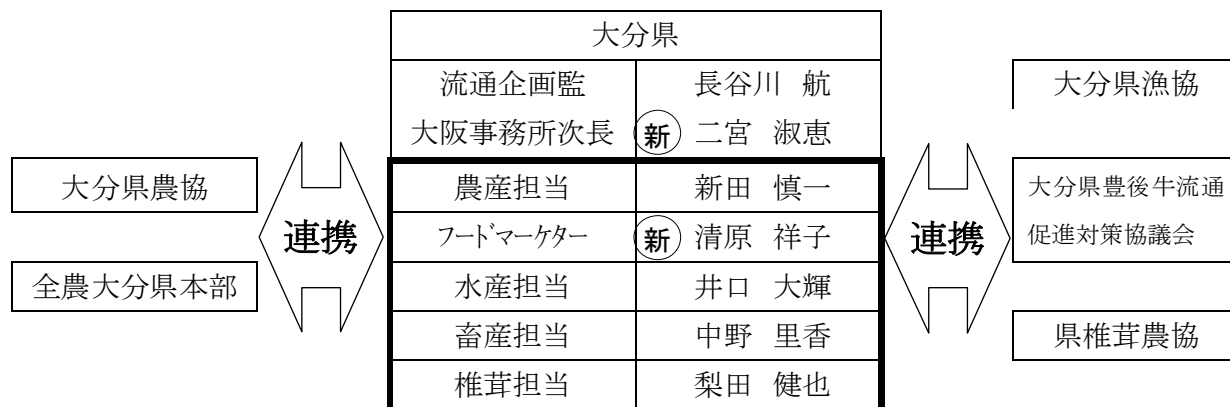
これらの状況を踏まえ、本年度は下記の重点事項に取り組み、「The・おおいた」ブランドの確立に努める。

【事業実施体制及び概要】

(1)事業実施体制

①関係団体が一体となったマーケター活動の展開

大消費地の流通情報を調査・把握し、産地と連携して商品づくり、産地づくりを進める。拡大が見込める食品産業と連携し、産地とのマッチングを推進する。



②マーケティングアドバイザー（13名）の委嘱

地区	専門分野	所属	役職	氏名
関東	販促	(株)TBSテレビ		大鶴 史朗
	農商工連携	ボニートジャパン(株)	代表取締役	阿部 恵里子
中京	青果・果実	セントライ青果(株)	上席執行役員	西垣 昌照
関西	青果・果実	京都青果合同(株)	専務取締役	長尾 喜久男
	青果・果実	大阪中央青果(株)	常務取締役	大井 賢二
	水産	(株)うおいち	常務執行役員市場営業本部 東部支社長 兼鮮魚大阪3市場担当	前田 顕寿
	畜産	(株)大地	社長室長	美代 薫
	花き	(株)なにわ花いちば	取締役営業副本部長	栗林 正樹
九州	青果・果実	福岡大同青果(株)	野菜第二部取締役	桑野 光信
	青果・果実	南国フルーツ(株)	専務取締役	湯脇 信介
	新青果・果実	(有)ヴェルデ	顧問	秋山 公
	青果・果実	イオン九州(株)	食品コーディネーター部 地域・生産者支援チーム マネージャー	福山 博久
	水産	(株)三共物商	代表取締役	羽片 義久

(2)販促活動(量販店等に対する販売促進経費)

① 県外拠点市場への販売拡大

- ・ 行政や業界団体トップ等による市場、量販店、販路開拓先へのトップセールス
- ・ 市場関係者との綿密な情報交換による拠点市場への出荷量及び契約取引の拡大
- ・ ライバル産地の商品や出荷先、消費動向の分析

② 県内量販店での販売促進

- ・ 出荷量に応じた、消費拡大フェアの開催
- ・ 県産県消推進フェアの開催

③ 消費者への訴求力のある効果的なPR

- ・ 大手企業とのコラボや、集客効果が期待できるイベントでの共同宣伝
- ・ 効果的な販促資材、ポスター、リーフレットの作成
- ・ 調理師専門学校や学校・保育施設等での食育活動の実施

④ 県内集客施設の来場者向け県産食材のPR

- ・ るるパークやハーモニーランドといった県内外からの強い集客を見込める施設と連携し、県産農林水産物のPRを実施

⑤ 2027年国際園芸博覧会

- ・ 2027年(令和9年)3月19日から神奈川県横浜市で開催予定の国際園芸博覧会(GREEN × EXPO 2027)での大分県産花きPRに向けた準備を実施

(3) 販路開拓(新たな販路開拓に係る経費)

- ① 品目横断による販路開拓「オールおおいた」
 - ・ オールおおいたとしての販売拡大(プラス1運動)
 - ・ バイヤーやシェフ等の積極的な産地招聘による県産農林水産物への理解促進及び契約取引拡大に向けた取組
 - ・ マーケティングアドバイザーと連携した県外での新規販売先の開拓
- ② 飲食店・宿泊施設等との連携
 - ・ 大阪・関西万博で構築した店舗との繋がりを活かした県内外でのメニューフェアの実施
 - ・ 県内企業ネットワークを活用した商談会等の実施
 - ・ 県内宿泊施設のシェフを対象にした産地ツアーの実施
- ③ 農産物の販路開拓
 - ・ 県オリジナルいちご「ベリーツ」や高糖度かんしょ「甘太くん」の県内外における販路開拓及びブランド確立
 - ・ 拠点市場(首都圏、京阪神、福岡)や量販店等と連携したトップセールス及び販促活動の実施
 - ・ 県外市場における定期的な品質調査と産地へのフィードバックによる、品質の向上と市場からの信頼確保
- ④ 水産品、水産加工品の販路開拓
 - ・ おおいたの魚パートナーシップ量販店・飲食店での県産魚のPR及び消費拡大
 - ・ おおいたの魚パートナーシップ量販店・飲食店の新規認定
 - ・ マーケットインの商品づくりの推進(骨切りハモ、第2加工場を活用した高次加工品)
- ⑤ 畜産物の販路開拓
 - ・ おおいた和牛、県統一ブランド豚「米の恵み」、おおいた冠地どりの販路開拓
 - ・ おおいた和牛の取扱認定店並びにサポーターショップの拡大等
- ⑥ しいたけの販路開拓
 - ・ 「うまみだけ」を切り口とした県産乾しいたけの販路開拓及び販売体制の整備・強化
 - ・ 原木生しいたけの安定供給と冷凍しいたけの販売力強化に向けた取組

(4) 新たな商品開発・アイテムづくり

- ① 量販店、外食産業、食品メーカー、加工業者と連携した新たな商品・アイテムづくり
 - ・ コンビニ惣菜向け商品開発
 - ・ 量販店向けPB商品の開発や新商品の提案等
- ② 高付加価値商品の育成と差別化販売
 - ・ 県産いちご「ベリーツ」(流通拡大 等)
 - ・ 高糖度かんしょ「甘太くん」(コンビニ、量販店等との連携 等)
 - ・ 赤採りトマト(出荷体制の強化による周年安定体制の構築)

- ・ 関もの、かぼすブリ、かぼすヒラメ、かぼすヒラマサ、かぼすフグ、かぼすサーモン(新たな販路開拓等)
- ・ 新たな高付加価値商品や6次化製品の開発支援とPR

(5)園芸基幹品目等重点販促活動

① 園芸基幹品目の行動計画の達成に向けた取組

- ・ 園芸基幹品目(15品目)に関する流通販売支援

〔 ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ、たまねぎ、キャベツ、かぼす、ハウスみかん、露地柑橘、キウイフルーツ、なし、ぶどう、くり、ホオズキ、トマト 〕

② 産地拡大推進品目の園芸産地づくり計画の達成に向けた取組み

- ・ 産地拡大推進品目(R8.4.1時点)に関する流通販売支援

大分市	ピーマン、にら、おおぼ、パセリ、キク、キウイ
別府市	高糖度かんしょ
中津市	白ねぎ、ピーマン、ベリーツ、こねぎ、ぶどう、もも
日田市	白ねぎ、ピーマン、ぶどう、なし、ハーブ類(施設)
佐伯市	ピーマン、ベリーツ、にら、えだまめ、キウイ、露地柑橘、施設柑橘、くり、施設花き、露地花き
臼杵市	白ねぎ、ピーマン、ベリーツ、高糖度かんしょ、にら、キウイ、かぼす、茶
津久見市	露地柑橘
竹田市	白ねぎ、ピーマン、トマト、スイートコーン、加工用キャベツ、ぶどう、施設花き、露地花き、かぼす
豊後高田市	白ねぎ、ベリーツ、ぶどう、キウイ、露地柑橘、施設花き、露地花き
杵築市	ベリーツ、高糖度かんしょ、こねぎ、スナップエンドウ、ぶどう、キウイ、施設柑橘、ホオズキ、茶、ラナンキュラス、露地柑橘
宇佐市	白ねぎ、ベリーツ、高糖度かんしょ、こねぎ、にんにく、えだまめ、ぶどう、露地柑橘、かぼす、茶
豊後大野市	白ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、こねぎ、さといも、くり、露地花き
由布市	白ねぎ、ベリーツ、なし、キウイ
国東市	ベリーツ、高糖度かんしょ、こねぎ、たまねぎ、キウイ、なし、オリーブ
日出町	白ねぎ、スイートコーン、露地柑橘、ハウスみかん
九重町	白ねぎ、こねぎ、トマト、なし
玖珠町	白ねぎ、ピーマン

(6)物流の2024年問題へ対応した、物流効率化の推進

- ・ 大分青果センターを活用した効率的な輸送体制の構築
- ・ パレット輸送、RORO 船によるモーダルシフト、ICT の活用を推進
- ・ 氷温貯蔵や低温高湿貯蔵などの新たな貯蔵技術による長期貯蔵の実証試験による、需要期や端境期における安定販売の検証

(7)会議

総 会

- 1 日 時 令和8年5月28日(木)13:30~15:30
総 会 13:30~14:30
講演会 14:30~15:30

- 2 場 所 レンブラントホテル大分 二豊の間
(大分市田室町 9-20)

- 3 内 容 (1)令和7年度事業実績報告・決算報告
(2)令和8年度事業計画・予算(案)
(3)「The・おおいた」ブランド流通対策本部 20周年(令和9年度)に向けた方向性の
検討について
(4)「The・おおいた」ブランド流通対策本部財務会計規程の改正について

◎講演会

演題:「商品開発のマーケティングについて」
講師:一般社団法人価値創造サポート協議会 理事
福田 浩一 氏

「The・おおいた」ブランド流通対策本部 令和8年度収支予算(案)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	令和8年度 予算額①	令和7年度 予算額②	対前年比 ①-②	備 考
県費負担金	24,488,960	13,010,000	11,478,960	・The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業 : 11,418千円 ・食品企業連携産地拡大推進事業:1,572千円 ・おおいた和牛流通促進対策事業:500千円 ・しいたけ消費拡大対策事業:499千円 【R8】特枠事業 ・県内集客施設連携:5,000千円 ・国際園芸博覧会準備:5,500千円
県費負担金 (交付金込み)	15,030,000	20,651,000	△ 5,621,000	【R8】特枠事業(地方創生交付金充当) ・県内宿泊施設連携:4,000千円 ・県内食品企業等のネットワークを活用した販路開拓: 8,030千円 ・大阪市内メニューフェア:3,000千円 ※本負担金は満額収入としない可能性あり
大分県農協	1,000,000	1,000,000	0	
全農大分県本部	500,000	500,000	0	
大分県漁協	500,000	500,000	0	
繰越金等	4,304,960	4,420,361	△ 115,401	
その他	22,080	15,639	6,441	預金利息
計	45,846,000	40,097,000	5,749,000	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	令和8年度 予算額①	令和7年度 予算額②	対前年比 ①-②	備 考
アドバイザー活動費	200,000	200,000	0	マーケティングアドバイザー活動費 (旅費、食糧費等)
販路開拓費	7,000,000	6,600,000	400,000	新規販路開拓に向けた活動費 (バイヤー招へい、サンプル提供費等)
販促活動費	6,293,000	5,803,000	490,000	園芸基幹品目等を中心とした販促活動費 (トップセールス、販促資材作成等)
新商品開発費	1,572,000	1,592,000	△ 20,000	新商品・アイテムづくりに係る経費 (試作品開発経費、サンプル提供費等)
ベリーツブラン ド確立費	1,101,000	1,101,000	0	ベリーツの一貫したブランドイメージ確立に係る経費 (ロゴ、ポスター制作費等)
県内食品企業 等 連携費	8,030,000	8,030,000	0	【特枠】県内食品企業等のネットワークを活用した販路 開拓と取扱店拡大に係る経費
万博レガシー 活用推進費 ※R7:万博対策等費	7,000,000	12,621,000	△ 5,621,000	【特枠】 ・県内宿泊施設連携 ・大阪市内メニューフェア
県内集客施設 連携費	5,000,000	-	5,000,000	【特枠】県内宿泊施設連携
国際園芸博覧 会準備費	5,500,000	-	5,500,000	【特枠】国際園芸博覧会準備
会議費	350,000	350,000	0	総会、幹事会経費等
事務費	3,800,000	3,800,000	0	人件費(書記)、事務費等
計	45,846,000	40,097,000	5,749,000	

第4号議案 「The・おおいた」ブランド流通対策本部財務会計規程の改正について

改正後（案）	改正前
<p data-bbox="257 201 907 229">「The・おおいた」ブランド流通対策本部財務会計規程</p> <p data-bbox="107 292 387 320">第1章～第5章 （略）</p> <p data-bbox="107 379 297 408">第6章 物 品</p> <p data-bbox="123 470 282 499">（物品の区分）</p> <p data-bbox="107 513 734 542">第40条 物品の区分は、次に定めるところによる。</p> <p data-bbox="107 560 1032 632">一 備品 耐用年数が1年以上の物品で、取得価格又は評価額が<u>10</u>万円以上のものをいう。</p> <p data-bbox="107 649 1032 721">二 消耗品 耐用年数が一年未満又は取得価格又は評価額が<u>10</u>万円未満の物品をいう。</p> <p data-bbox="129 738 996 767">三 原材料 工事、製作等のための原材料として使用される物品をいう。</p> <p data-bbox="123 785 282 813">（物品の管理）</p> <p data-bbox="107 831 1041 903">第41条 物品の使用者は、物品を常に良好な状態において管理し、その用途に応じて効率的に使用しなければならない。</p> <p data-bbox="107 920 1041 992">2 備品の受け払いについては、備品出納簿に所要の記載を行い、残高を明確にしておかなければならない。</p> <p data-bbox="123 1010 282 1038">（備品の処分）</p> <p data-bbox="107 1056 996 1085">第42条 備品の処分は、処分決定調書に基づいて行わなければならない。</p> <p data-bbox="107 1102 1041 1174">2 前項の規定による処分は、売却、棄却その他の方法によらなければならない。</p> <p data-bbox="107 1233 387 1262">第7章～第8章 （略）</p>	<p data-bbox="1227 201 1877 229">「The・おおいた」ブランド流通対策本部財務会計規程</p> <p data-bbox="1068 292 1348 320">第1章～第5章 （略）</p> <p data-bbox="1068 379 1258 408">第6章 物 品</p> <p data-bbox="1084 470 1243 499">（物品の区分）</p> <p data-bbox="1068 513 1695 542">第40条 物品の区分は、次に定めるところによる。</p> <p data-bbox="1068 560 2029 632">一 備品 耐用年数が1年以上の物品で、取得価格又は評価額が<u>2</u>万円以上のものをいう。</p> <p data-bbox="1068 649 2029 721">二 消耗品 耐用年数が一年未満又は取得価格又は評価額が<u>2</u>万円未満の物品をいう。</p> <p data-bbox="1090 738 1957 767">三 原材料 工事、製作等のための原材料として使用される物品をいう。</p> <p data-bbox="1084 785 1243 813">（物品の管理）</p> <p data-bbox="1068 831 2029 903">第41条 物品の使用者は、物品を常に良好な状態において管理し、その用途に応じて効率的に使用しなければならない。</p> <p data-bbox="1068 920 2029 992">2 備品の受け払いについては、備品出納簿に所要の記載を行い、残高を明確にしておかなければならない。</p> <p data-bbox="1084 1010 1243 1038">（備品の処分）</p> <p data-bbox="1068 1056 1957 1085">第42条 備品の処分は、処分決定調書に基づいて行わなければならない。</p> <p data-bbox="1068 1102 2002 1174">2 前項の規定による処分は、売却、棄却その他の方法によらなければならない。</p> <p data-bbox="1068 1233 1348 1262">第7章～第8章 （略）</p>

(参考) 大分県会計規則及び運用通知から該当部分を抜粋

(物品の区分及び分類)

第百四十一条 物品の区分は、その性質及び形状により、次に定めるところによる。

- 一 備品 形状及び性質を変えずに比較的長期間の使用に耐える物品をいう。
 - 二 消耗品 短期間の使用によつて消費される物品、実験用材料品(実験用小動物を含む。)として使用する物品その他備品としての取扱いに適しない物品をいう。
 - 三 材料品 生産、製作、工事又は試験研究のための材料として使用される物品をいう。
 - 四 動物 飼育する獣類、鳥類及び魚類をいう。
 - 五 生産製作品 試験研究又は農作業等により生産し、若しくは製作し、又は収穫された物品をいう。
- 2 前項各号に掲げる物品の分類及び品目は、別に定める。

イ 公有財産に属する動産、船舶(二十トン以上)、浮標、浮棧橋、浮ドック及び航空機並びにこれらの物、不動産の従物である動産、無記名式の有価証券等
ウ 基金に属する動産、地方自治法第二百四十一条第一項の規定に基づき設置される基金及びその他の基金に属する一切の動産

- (2) 県が使用のために保管する動産で、警察法(昭和二十九年法律第百六十二号)第七十八条第一項の規定により県警察が使用している国有財産及び国有の物品以外のもの(以下「借用物品」という。)

第百四十一条(物品の区分及び分類)関係

1 物品の分類及び品目は、「大分県物品分類表(令和六年通知用管第千九百三十二号)」により第一項に掲げる区分ごとに、使用目的に従つて類別されている。

- (1) 備品の性質を有するが、ガラス製品、陶磁器その他破損又は消費しやすいもの(美術工芸品等の特殊な備品を除く。)は、備品から除く。
- (2) 分類表の備品のうち取得価格又は評価額が十万円未満のものは消耗品として取り扱う。

ただし、次の物品は、十万円未満であっても備品扱いとする。

- ア 本庁等及び地方機関等が保管する公印
- (3) 図書のうち、次のいずれかに該当する場合は、区分に留意すること。
- ア 十万円未満であっても備品として取り扱うもの
- ・法規集、判例集及び実例集のうち加除式のもの
 - ・全集や百科事典等セット価格が十万円以上のもの
 - ・全集等の各巻(一冊十万円未満)を段階的に消耗品として購入し、全巻がそろった段階で、全巻合計の購入金額が十万円以上となり備品に区分変更して管理するもの
- イ 十万円以上であっても消耗品として取り扱うもの
- ・法規集等の追録
 - ・定期刊行物、年鑑、地図、時事的なもの等比較的短期間(おおむね一年)で価値のなくなるもの
 - ・学校図書館等の学習参考書、問題集等消耗が著しく、短期間で価値のなくな

「The・おおいた」ブランド流通対策本部設置規程

第1章 総 則

(名称)

第1条 この団体の名称は、「The・おおいた」ブランド流通対策本部（以下「流通対策本部」という。）と称する。

(目的)

第2条 流通対策本部は、大分県における農林水産物の「The・おおいたブランド」づくりを推進することにより、県農林水産業の振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 流通対策本部は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 農林水産物の流通起点の産地づくりに関すること。
- 二 農林水産物の販路開拓に関すること。
- 三 前各号に掲げるもののほか、流通対策本部の目的を達成するために必要な業務を行うこと。

第2章 役員及びマーケティングアドバイザー

(役員及び定数)

第4条 流通対策本部に、次の役員を置く。

- 一 本部長 1人
- 二 副本部長 3人以内
- 三 幹事長 1人
- 四 監 事 2人

(役員を選任)

第5条 本部長は、大分県農林水産部長をもって充てる。

- 2 副本部長及び幹事長並びに監事は、本部長が選任し、委嘱する。
- 3 役員は、相互に兼ねることができない。

(役員職務)

第6条 本部長は、流通対策本部を代表し、業務を統括する。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故があるとき、又は本部長が欠けた時は、あらかじめ定めた順序によりその職務を代行する。
- 3 幹事長は、本部長及び副本部長を補佐して、流通対策本部の日常の業務を処理し、本部長及び副本部長に事故があるとき、又は本部長及び副本部長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 4 役員は、役員会を構成し、業務の執行を決定する。
- 5 監事は、流通対策本部の会計監査を行う。

(役員任期)

第7条 役員任期は、3年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠又は定数の増により選任された役員の任期は、前項の規定にかかわらず、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は、辞任した場合又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(役員解任)

第8条 役員が次の各号の一に該当するときは、本部長は、当該役員を解任することができる。

- 一 心身の故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき。
- 二 職務上の義務違反その他役員たるにふさわしくない行為があると認められるとき。
- 2 前項第2号の規定により解任する場合は、当該役員に対しあらかじめその旨を通知する。

(マーケティングアドバイザー)

第9条 流通対策本部に、マーケティングアドバイザーを置くことができる。

- 2 マーケティングアドバイザーは、本部長が委嘱する。
- 3 マーケティングアドバイザーは、流通対策本部の事業に関して、総会、幹事会の場で意見を述べるとともに、事業支援を行うことができる。

(H28.5.27 総会・一部改正)

(役員報酬等)

第10条 役員は、無報酬とし、マーケティングアドバイザーには、報償費を支給することができる。

- 2 マーケティングアドバイザーには、費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

第3章 会 員

(会員)

第11条 流通対策本部の目的を達成するため、次の各号に掲げるものをもって組織する。

- 一 ブランド認定を受けた生産者代表
- 二 市町村
- 三 大分県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会大分県本部、大分県漁業協同組合
- 四 ブランド品目に該当する農林水産団体
- 五 大分県
- 2 前項に定めるもののほか、会員に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

第4章 総 会

(総会の種別等)

第12条 流通対策本部の総会は、通常総会及び臨時総会とする。

- 2 総会の議長は、本部長がつとめる。

- 3 通常総会は、毎年1回以上開催する。
- 4 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。
 - 一 会員現在数の2分の1以上から会議の目的たる事項を示した書面により請求があったとき。
 - 二 その他本部長が必要と認めたとき。

(総会の招集)

- 第13条 前条第4項第1号の規定により請求があったときは、本部長は、その請求のあった日から30日以内に総会を招集しなければならない。
- 2 総会の招集は、少なくともその開催の7日前までに、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって会員に通知しなければならない。

(総会の議決方法等)

- 第14条 総会は、会員現在数の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 2 会員は、総会において、各1個の議決権を有する。
 - 3 総会においては、前条第2項によりあらかじめ通知された事項についてのみ議決することができる。ただし、緊急を要する事項については、この限りでない。
 - 4 総会の議事は、出席者の議決権の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 5 議長は、会員として総会の議決に加わることができない。

(総会の権能)

- 第15条 総会は、この規程において別に定めるもののほか、次の各号に掲げる事項を議決する。
- 一 事業計画及び収支予算の設定又は変更に関すること。
 - 二 事業報告及び収支決算に関すること。
 - 三 諸規程の制定及び改廃に関すること。
 - 四 その他流通対策本部の運営に関する重要な事項。

(書面又は代理人による議決)

- 第16条 やむを得ない理由により総会に出席できない会員は、第13条第2項によりあらかじめ通知された事項につき、書面又は代理人をもって議決権を行使することができる。
- 2 前項の書面は、総会の開催の日の前日までに流通対策本部に到達しないときは、無効とする。
 - 3 第1項の代理人は、代理権を証する書面を流通対策本部に提出しなければならない。
 - 4 第14条の規定の適用については、第1項の規定により議決権を行使した者は、総会に出席したものとみなす。

(議事録)

- 第17条 総会の議事については、議事録を作成しなければならない。

- 2 議事録は、少なくとも次の各号に掲げる事項を記載する。
 - 一 開催日時及び開催場所
 - 二 会員の現在数、当該総会に出席した会員数、前条第4項により当該総会に出席したとみなされた者の数及び当該総会に出席した会員の氏名
 - 三 議案
 - 四 議事の経過の概要及びその結果
 - 五 議事録署名人の選任に関する事項
- 3 議事録は、議長及び当該総会に出席した会員のうちから、その総会において選任された議事録署名人2名以上が署名押印しなければならない。
- 4 議事録は、事務局に備え付けておかなければならない。

第5章 幹事会

(幹事会の設置)

第18条 流通対策本部に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、次に掲げる事項を所掌する。
 - 一 流通対策本部の事業計画及び収支予算案の作成について。
 - 二 流通対策本部の事業報告及び収支決算案の作成について。
 - 三 その他流通対策本部の運営に関すること。

(幹事の選任)

第19条 幹事は、本部長が選任し、委嘱する。

- 2 幹事長は、幹事会を代表し、会務を総理する。

(幹事会の招集)

第20条 幹事会は、幹事長が招集し、幹事長が座長となる。

- 2 幹事長は、必要に応じて会員以外の者の出席を求めることができる。

第6章 秘密保持

(秘密保持)

第21条 流通対策本部の会員は、第3条の事業を達成するために総会・幹事会等で相互に開示した情報及び相互の接触交流により知り得た相手方の情報で、開示に際して秘密である旨を明示した情報（以下「流通対策情報」という。）を、相手方の事前の文書による承諾なしに第三者に漏洩してはならない。ただし、次のものは秘密保持対象から除外する。

- 一 開示を受けた際、既に自ら所有し、又は第三者から入手したもの。
 - 二 開示を受けた際、既に公知公用であったもの。
 - 三 開示を受けた際、流通対策本部の会員の責めによらないで公知又は公用となったもの。
- 2 流通対策本部の会員は、流通対策情報を相手方の承諾なしに、目的以外のために使用してはならない。

第7章 経費及び会計

(経費の構成)

第22条 流通対策本部の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- 一 大分県負担金
- 二 生産者、農業団体からの負担金
- 三 その他の収入

(経費の管理)

第23条 流通対策本部の経費は、本部長が管理し、その方法を定める。

(会計年度)

第24条 流通対策本部の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第25条 流通対策本部事業計画及び収支予算は、毎会計年度開始前に本部長が作成し、総会に提案し議決を得なければならない。

(事業報告及び収支決算)

第26条 流通対策本部の事業報告及び収支決算は、会計年度終了後、速やかに本部長が次の書類を作成し、監事に提出して、その監査を受けなければならない。

- 一 事業報告書
 - 二 収支決算書
- 2 監事は、前項の書類を受理したときは、これを監査し、監査報告書を作成して総会に提出しなければならない。

(剰余金の処理)

第27条 流通対策本部の収支決算に剰余金があるときは、翌年度に繰り越すものとする。

第8章 事務局

(事務局)

第28条 流通対策本部には、事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 職員の任免は、本部長が行う。
- 4 事務局の組織及び事業運営並びに職員の任免に関し必要な事項は、本部長がこれを定める。
- 5 事務局は、大分県農林水産部おおいたブランド推進課内に置く。

第9章 補 則

(委任)

第29条 この設置規程に定めるもののほか、流通対策本部の運営に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

(残余財産の処分)

第30条 この流通対策本部が解散した場合、その債務を弁済してなお残余財産があるときは、総会の議決するところに従い処分するものとする。

附則

この規程は、平成19年8月1日から施行する。

最終改正 平成28年5月27日